文具と雑貨の商談会

日販×中三エス・ティ

文具と書店の連携を強化

日本出版販売株式会社（富樫建社長、東京都）と日販グループの中三エス・ティ株式会社（長豊光社長、東京都）は、6月20日、東京都台東区の東京都立産業貿易センター台東館で、文具と雑貨の共同商談会「Discover New Items 2025Summer」を開催、取引書店・文具店など450人が来場、活発な商談を繰り広げた。

多数の来場者で賑わう会場

開会式で、富樫社長は「日販グループは、グローバルな価値基準を携え、環境にも人にも配慮した経済活動をするために、3年前からESG経営に取り組んでいる。その一環として、今回の商談会では、使用する什器を繰り返し使用可能な素材のものに変更した。この什器を最後まで使い尽くせるように、商談会が続けられる未来を創っていきたい。今年度はより一層、文具と書店の連携を強化する体制とした。取引書店の文具の売上を見ると、2023年3月から2025年5月まで27カ月連続で前年超えが続いている。市場のシュリンクが続く出版業界においても、文具という商材は、もはやなくてはならない心強い存在だと感じている。この勢いをそのままに、本日の商談会も盛り上げていこう」と挨拶。

出展社を代表して、サクラクレパス・西村彦四郎社長は「富樫社長は学生が文房具を購入する場所の第1位は書店というアンケート結果や、取引書店における文具の売上が増加傾向だと話されていた。文具メーカーとしても書店という場所は非常に重要なマーケット。本と文具という親和性の高い商材を掛け合わせることで、それぞれの魅力をより一層発揮できる」と挨拶。

会場には新規出展7社を含む100社が出展、新商品や季節商品、トレンドの生活雑貨、玩具、食品などの幅広い商品を展示。日販はオリジナル文具・雑貨ブランドを取り揃えた「Komamono Lab」ブースのほか、読書生活に寄り添うアイテムを揃えた「Book with…」や、環境や社会に配慮したアイテムを揃えた棚、季節商品を中心とした棚、トレンドの淡いカラーの文具を集めた棚「淡色女子」など、実際の店頭展開をイメージした展示を行った。

また、日販グループの学研ステイフルは、大人気の「くらはしれい」ステーションナリーシリーズや注目商品の「SHIROita（シロイタ）」シリーズなどを紹介した。

焼ビーフンおえかきコンテスト

サクラとケンミン食品

株式会社サクラクレパス（西村彦四郎社長、大阪市）とケンミン食品株式会社は、サクラクレパス100周年、焼ビーフン65周年を記念して、「焼ビーフンおえかきコンテスト」を8月31日まで実施している。

募集テーマは「自由に焼ビーフンをえがこう」で、クレパスで自由に焼ビーフンを描いて応募する。

応募方法は①HPからダウンロードした、応募用紙にクレパスを使ってビーフンを描き、使ったクレパスと一緒に写真に撮ってXで応募②ケンミン食品のXアカウント（@kenmin_jp）とサクラクレパス（@1921_SAKURA）をフォロー③ハッシュタグ#クレパスで焼ビーフンコンテストをつけ、画像をつけて投稿する（原本の郵送は不可）。

年齢や応募資格は問わず、応募には必ずクレパス使用し、他に使用できる画材は色鉛筆、絵具、ボールペンなど自由。デジタル機器を使用したイラストやAI生成作品は応募できない。

プレゼント内容は、最優秀賞（1名）＝ビーフン関連商品詰め合わせとクレパス100周年記念50色セット。焼ビーフン賞（2名）＝ビーフン関連商品詰め合わせ。クレパス賞（2名）＝クレパス100周年記念50色セット。

応募条件は、日本国内に住み、かつプレゼントの届け先が日本国内の人、Xアカウントを持っている人、Xアカウントを公開設定にしている人。1人何点でも応募できる。

応募の締め切りは8月31日。当選発表は、期間終了後応募条件を満たした人の中から抽選を行い、当選者を決定する。

文房具珈琲館

～至福のひとときを～

官浪伸次著

「走り続ける文房具屋さん」官浪伸次氏がZINE（個人やグループで営利を目的とせず、自主制作・発行する出版物）自主制作した「文房具珈琲館～至福のひとときを～」は、氏の文具への深い愛情と経験が凝縮された、A5判48頁の自伝的小説だ。

喫茶店のマスターである主人公が、来店客との会話を通じて、ツバメノート、コーリン色鉛筆、サラサクリップ、パーカー万年筆「ソネット」、まほらノートなど、様々な文房具の奥深さを語る。単なる商品説明に留まらず、それぞれの文房具にまつわる歴史や開発秘話、作者自身の体験を織り交ぜてストーリーが展開され、文具の背後にある物語や哲学に触れることができる。

官浪氏自身の手描きのモノクロイラストが各話題に添えられており、文章だけでは伝えきれない文房具の魅力を視覚的に補完する。また、文房具のうんちくと並行してコーヒーのうんちくも随所に散りばめられ、「至福のひととき」を演出する上で欠かせない要素となっている。

本書は、単なる文具紹介本ではなく、文房具を通じて人生を豊かに生きるヒントを与えてくれる一冊だ。文具愛好家はもちろん、日々の生活に彩りや発見を求める人にも、ぜひ手に取ってほしい。1冊400円。税込。

なお同著は、本田盛文堂尼崎（尼崎市御園40番地、電話06―6412―1548）で販売している。

問い合わせ先＝官浪伸次氏（電話090―1240―8438）まで。

4世代18人が参加して総会

近畿辰の会

近畿辰の会（佐野健一代表幹事＝さのぶん）は、6月6、7日に和歌山のエクシブ白浜アネックスで、総会を開催、四世代18人が参加して会員同士の親睦を深めた。

総会は会員30人中18人が出席、事務局担当の三菱鉛筆関西販売・桐山琢平課長代理の司会で始め、紀寺商事・森地康一郎取締役の挨拶と乾杯があり、和やかな雰囲気の中、会員同士の親睦を深めた。定刻、一般社団法人大阪文具工業連盟・池田文彦専務理事の閉会挨拶でお開きとなった。

近畿辰の会のメンバー

前日の親睦ゴルフは12人が参加、長堀堂・岡田信彦専務取締役が優勝した。

雑賀将光氏優勝

文工連ゴルフコンペ

一般社団法人大阪文具工業連盟（西村貞一理事長）の「春の親睦ゴルフコンペ」は、5月29日に27名が参加して、兵庫県川西市の能勢カントリー倶楽部で開催し、雑賀将光氏（サンケーキコム）が優勝した。

ゴルフコンペの参加者

当日は梅雨前の曇り空の中での開催だったが、幸い雨にも遭わず全員が気持ちよくプレイした。

当日の成績は①雑賀将光氏（サンケーキコム）②山形博一氏（ファインリィ）③鈴木勝也氏（不易糊工業）。

文紙会館が交通安全講習会

一般財団法人大阪文紙会館

（志方弘嗣理事長）は、7月23日午後6時より、大阪市中央区の文健会館2階ホールで交通安全運転講習会（写真）開催した。

当日は52人が出席し、大阪府南警察署交通課・交通総務係の後藤寿男警部補が「飲酒運転の危険性について」をテーマに講演。大阪における交通事故発生件数や死亡者数・人身事故件数などの説明があり、飲酒運転による事故の厳罰化や飲酒後に車を正常に運転できるまでに要する時間など、具体的な事例を挙げて説明。

また、平成6年11月の道路交通法の改正により、自転車のスマホを見ながらの運転や酒気帯び運転への新たな罰則について説明。

交通安全講習会の会場

この後「飲酒運転の危険性について」をビデオ鑑賞し、特殊なゴーグルを着けて酒酔い状態での歩行がどのようになるのかを受講者の中から数名が参加して実体験をしたが、床面に表示した線上を真直ぐ歩けずよろけたりする状況になるなどの貴重な体験を含め約1時間の講習会を終了した。

納涼ビアパーティーを開催

紙文具流通センター

協同組合大阪紙文具流通センター（堀隆理事長）の第33回納涼ビアパーティーは、7月18日午後7時から大阪市中央区のKKRホテル大阪「銀河の間」で、組合員・賛助会員（28社）合わせて280人が参加して開催した。

にゃんにゃん
毎月22日は
「ねこの日」
www.sedia.co.jp

開宴に先立ち事務局から連絡事項を説明し、組合経営労務委員会の寺浦浩之委員長（クツワ社長）から「今年も多くの人に参加いただき主催者として大変うれしく思う。毎日暑い日が続いているので今日は暑気払いしてもらい楽しんでほしい」と開会挨拶し、参加者一同が乾杯して開宴した。

アトラクションとして第1部はビンゴゲーム、第2部は抽選会が行われ、堀理事長からは理事長賞として「ダイソンクリーナー」、KKRホテル大阪からもペア食事券（2組）が提供されるなど数多くの賞品が用意され、当選者が発表されるたびに会場内は大きな歓声に包まれていた。

ビアパーティーの会場

午後9時に宮崎博也事務局長の閉会挨拶で、盛況のうちにビアパーティーを終了した。

9月に浙江省輸出商品交易会

2025大阪国際ライフスタイルショー／浙江省輸出商品（大阪）交易会は、9月10日～12日まで、大阪・南港のインテックス大阪3号館で開催する。

台湾やアジア各国・地域から100社が出展、雑貨、アクセサリー、インテリア、ギフト、コスメ、クラフト・手工芸品などを日本市場に向けて紹介する。

現地へ行かなくても、海外のメーカーとOEM・ODMや仕入れの商談が直接できるほか、商品の実物を見て商談ができるので、ウェブではわからない情報もリアルに知ることができる。

また、会場内のセミナーで、輸入ビジネスについての最新情報やトレンドなどを得ることができる。

入場にはWEBでの来場事前登録か招待状が必要。

役員人事

ぺんてる

ぺんてる株式会社は6月26日開催の定時株主総会及び取締役会で新役員を選任、次の通り就任した。

代表取締役社長　石垣淳一（監査部、ブランドコミュニケーション部担当）
取締役会長　高橋智和
専務取締役　戸張新一（海外営業本部、経営企画部、DX推進部担当）
常務取締役　小海長太郎（ぺんてるオブアメリカ社長、グローバルEC部担当）
取締役　進藤雅彦（総務人事部長、経理部担当）、高垣克己（製品戦略本部長、国内営業本部担当）、長谷川哲一（生産本部担当）、長谷川哲一（生産本部長、生産企画部長、品質保証部、グローバルSCM部担当）、高椋俊浩（新規事業本部長、草加工場長、研究開発本部担当）・新、岡崎潤（非常勤）
常勤監査役　小野口敦
監査役　福田舞（社外取締役）、佐野裕（社外取締役）・新
執行役員　関川清（経理部長）、名須川良（研究開発本部長兼開発部長）、田島宏（ブランドコミュニケーション部長）、上杉孝治（茨木工場長）、八巻靖浩（国内営業本部長）、北端淳（海外営業本部長）、篠田哲郎（インドぺんてる社長）、井澤圭樹（経理企画部長）・新、松川満（DX推進部長）松川満・新

エスシー

株式会社エスシーは、6月1日より第51期事業年度をスタートするとともに役員の担当を次の通り決めた。（敬称略）

代表取締役社長　竹澤義久（経営戦略、事業戦略推進担当）
代表取締役専務　髙橋和久（経営戦略・DX担当兼情報戦略部営業）
専務取締役　長見栄（リスクマネジメント担当兼ビジネス革新本部長）
常務取締役　杉原誠一（営業本部長・事業戦略推進担当）
取締役　茂田智之（物流本部長・大阪支社長）、大室恭志（マーケティング本部長兼クリエイティブマーケティング部長）

三菱鉛筆関西

三菱鉛筆関西販売株式会社は、6月30日開催の臨時株主総会で新役員を選任、次の通り就任した。

代表取締役社長　丸田直人
取締役　鈴木敬祐・新
谷邨貴宏、数原滋彦、山村伸夫
監査役　長谷川直人

ハート

ハート株式会社は、6月20日開催の定時株主総会並びに取締役会で、新役員を選任した。

代表取締役会長　田中正佑
代表取締役社長　田中嗣人
常務取締役　吉岡豊
取締役　荒川正幸（営業本部長）、武田康弘（人事総務部長）、田中友二
執行役員　笹浪正嗣（営業部長兼中央江東支店長）、奥村真司（経理部長）
監査役　相間宏章、上原秀隆

ハート封筒

ハート封筒株式会社は、6月20日開催の定時株主総会で、新役員を選任した。

取締役会長　田中友二
代表取締役社長　田中嗣人
取締役　田中祥司（生産本部長）、田中正佑、吉岡豊、武田康弘
執行役員　松木克敏（大阪工場長兼品質担当）
監査役　相間靖三、上原秀隆